TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　124語

The Hares and the Frogs

ウサギとカエル

Aesop（1919年の本）　**原文そのまま**　朗読：Jill Engle

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　こわがりのウサギたちは、びくびくしたくらしがいやになっていました。ところが池のそばで、あるものを見て……。



Hares, as you know, are very timid. The least shadow, sends them scurrying in fright to a hiding place. Once they decided to die rather than live in such misery. But while they were debating how best to meet death, they thought they heard a noise and in a flash were scampering off to the warren. On the way they passed a pond where a family of Frogs was sitting among the reeds on the bank. In an instant the startled Frogs were seeking safety in the mud.

"Look," cried a Hare, "things are not so bad after all, for here are creatures who are even afraid of us!"

> **However unfortunate we may think we are there is always someone worse off than ourselves.**

和訳 ウサギとカエル（The Hares and the Frogs）

ウサギは、ごぞんじのとおり、とてもこわがりです。ほんの少しのかげを見ただけでも、こわくなってかくれ場所へ大いそぎでにげていきます。あるとき、ウサギたちは、こんなびくびくしたくらしをするくらいなら、いっそいなくなってしまおうときめました。ところが、どうしようかと話しあっているさいちゅうに、何か音がしたような気がして、あっというまに、すあなのほうへにげだしました。ところが、どうやっていなくなろうかと話しあっているさいちゅうに、何か音がしたような気がして、あっというまに、すあなのほうへにげだしました。びっくりしたカエルたちは、あっというまに、どろの中へにげこみました。

「見て」と1ぴきのウサギがさけびました。「わたしたちもそんなにすてたものじゃないよ。だって、わたしたちをこわがる生きものがいるんだもの！」

> **自分がどんなにふしあわせだと思っても、自分よりもっとたいへんな者が、かならずいるものです。**

たんご と クイズ ウサギとカエル

Hares ウサギ	**shadow** かげ	**noise** 音
pond 池	**Frogs** カエル	**mud** どろ

Q1 ウサギたちを見(み)て、どろの中(なか)ににげたのはだれ？

① カメ　② 魚(さかな)　③ カエル

Q2 さいごに、ウサギたちが元気(げんき)になったのはどうして？

① 自分(じぶん)たちをこわがる生(い)きものがいたから　② おいしい草(くさ)を見(み)つけたから

③ オオカミがいなくなったから

こたえ

Q1 ③ 池(いけ)の岸(きし)のアシのあいだにいたカエルたちが、ウサギにびっくりして、どろの中(なか)へにげこみました。

Q2 ① こわがりの自分(じぶん)たちを、もっとこわがるカエルがいたので、「そんなにすてたものじゃない」と思(おも)えたのです。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Jill Engle（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。